



# 昔も 今も これからも 住み続けたいまち 海老名



昭和46年11月1日、県内16番目の市として誕生した海老名市。ことし11月に市制施行50周年を迎え、50年後の市制施行100周年に向けて新たなスタートを切りました。これまでのあゆみを知り、市民の皆さんとともにこれからの海老名を描いていきましょう。

問シティブロモーション課 ☎(235) 4574



# 住みたい



## 「元気で笑顔いっぱい」のまち 海老名

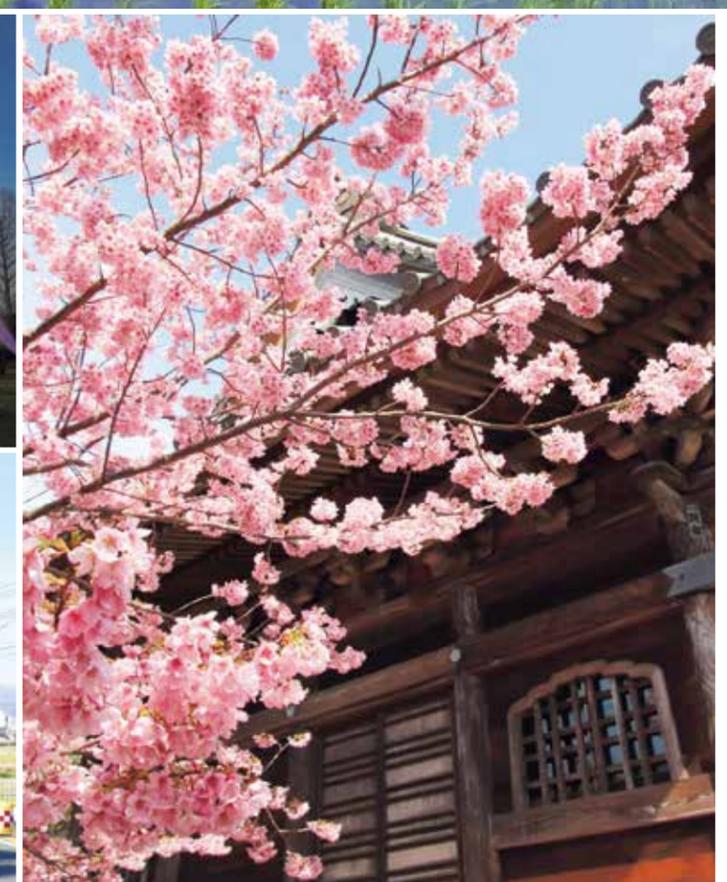
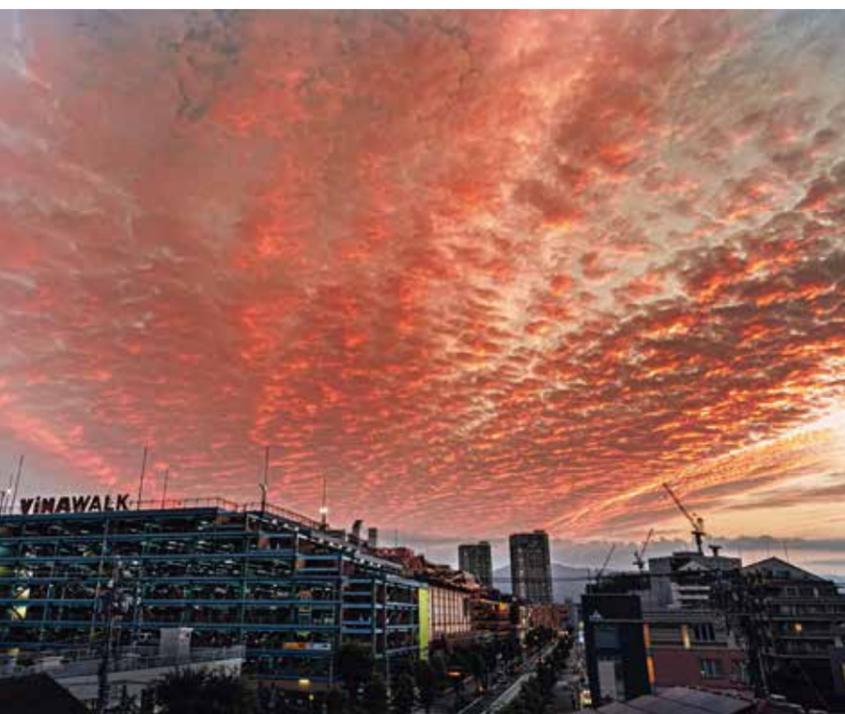
令和3年11月1日、海老名市は、多くの皆さまに支えられ市制施行50周年を迎えることができました。ありがとうございます。

昭和46年に市民の幸せと明るく住みよい活気あふれる市を目指し、市制が施行され、当初は約4万8000人だった人口が、17年後の昭和63年には約2倍の10万人になりました。そして海老名駅周辺の開発や小田急ロマンスカー停車が実現し、令和3年には13万6000人を超え、まちの発展とともに人口が増えてまいりました。

駅周辺のにぎわいと自然豊かな住みやすい現在の海老名市があるのは、歴代市長をはじめ、多くの方々のたゆまぬ努力と市民の皆さまの海老名市に対する熱い思いがあつてこそだと思います。

海老名市が50周年を迎えた今、次の50年をさらに進化させるためのスタートの年でもあります。海老名市が100周年を迎えたときも「住みたい 住み続けたいまち」であり続けるために、これからも市民の皆さまと一緒に「元気で笑顔いっぱい」のまちづくりに取り組んでまいります。

令和3年11月1日  
海老名市長 内野 優



写真は「#好きです海老名」50年後へ残したい海老名の情景」をテーマに募集した作品です。